

週間メッセージの流れ (2013.7.7-2013.7.13)

RUTC時代の伝道者の生活体験-契約体験(福音)+ヨルダン体験(力)+エリコ体験(使命)

(1) パナマ伝道集会(7月5日-6日)→ 重要な開始+福音化の方法+人生の結論

▲1講: 重要な開始(使徒1:6-8)

- ①序論 パナマを変える私に、私たちの考えを変えなければならない。考えを変えなければならない理由、重要な開始にならなければならない理由が何か。今地球上は苦しみ時代、偶像文化時代、悪霊時代を迎えた。解答はキリストなのに人々はキリストを知らないで死んでいっている。それで、私たちに重要な開始が起きなければならない。
- ②マタイ16:13-20、キリスト-キリストを知ったことは、神様の恵みで、奇跡で、すべてのことだ。
- ③使徒1:1-14、約束(国)-復活されたイエス様が重要なこと3つを約束された。使徒1:3神の国、使徒1:8聖霊の満ちし、使徒1:14ただ祈りに専念したのだ。みなさんが行く所ごとにサタンが縛られて、神の国が臨む祝福を持って行かななければならない。
- ④使徒2:1-47、体験(聖霊)-上の契約を握って体験し始めた。この力を毎日得ることができるならばパナマを生かせる。
- ⑤結論 マルコの屋上の中で起きた伝道運動はただと唯一性の答えで答えを出しなさいということだ。

▲2講: 福音化の方法(使徒13:1-3)

- ①序論 福音化の方法は3つの答え(キリスト、神の国、聖霊体験)という弟子を探してずっと起こすことだ。どのように弟子をずっと起こせるのか。
- ②聖書全体を見なさい-レムナント7人、ヘブル11章、初代教会を見なさい。1講の祝福を味わえば弟子が見える。
- ③迫害が起きるとき、神様は本当に弟子を付けられた。
- ④危機の中ではより大きい弟子の働きを起こされた(使徒19:21、使徒23:11、使徒27:24)
- ⑤結論 みなさんが貧しくて、失敗者のようで、病人のようで、霊的な病気があって、家庭の困難がきたように見えるが、神様は最高の祝福を備えられた。なぜなら、みなさんは弟子であるためだ。そして、神様のみことばを分かれば、神様がすべてのことを解決される。

▲3講: 結論-生活(使徒2:40-42)

- ①イエス様が結果をおっしゃられたので、ここに結論を出せば良い。偶像崇拝している強大国と迫害者は、滅ぼされるようになる。行って福音を伝えなさい。使徒1:1、使徒1:3、使徒1:8、使徒1:14と完全に結論を出しなさい。
- ②伝道者に世々に渡って長い間隠されていたことを捜し出しなさい-聖霊の満ちしと5つの力、神様がくださる祈りの課題(聖霊の満ちしと5つの力、4万、40万、1千万、RUTC、全国と世界教会)、神様がくれた戦略(20の戦略)
- ③永遠の中にあるものを捜し出しなさい-ローマ1:16-17、ローマ8:31-39、ローマ16:1-27、裏面契約(3つの企業、3つの時刻表、3つの現場)
- ④結論 祈りの課題(南米37ヶ国を生かしなさい(使徒2:9-11、3千弟子運動)、レムナント運動(RUTC)、教会信徒を理解して個人化させてあげなさい(オリブ山-マルコの屋上の間)。それで、今から深い祈りに入りなさい(幸せ、力、いやし、答え、門が開く)

(2) 聖日1部(7月7日)→ 永遠な祝福の奥義を持った者(使4:12)

▲宗教でない福音によって永遠ないのちを受け、神様の永遠な子どもとして、宗教戦争、教権戦争、サタンとの戦争の主役として、永遠な祝福の奥義を与えられたことを感謝します。罪と呪い、運命と運勢、地獄の問題、過去、現在、未来の問題を完全に解決された神様の子どもらしく、イエス・キリストの御名の権威を思いきり味わうことができますように。伝道者として、当然、聖霊の満ちし、知恵の満ちし、信仰の満ちしを持って福音で人を生かすように。最後まで用いられるキリストの弟子になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(3) 聖日2部(7月7日)→ その名を信じた人々(ヨハネ1:12)

▲伝道者として私を呼んでくださり、現場に福音を聞く人をすでに準備しておいて、伝道の門をあけてくださる神様に感謝します。神様が私たちにくださったその御名、イエス、インマヌエル、父の御名を悟って、その奥義を味わうことができますように。イエス・キリストの御名で力を受けて、聖霊の働きを味わいながら、その御名を宣言して、サタンの権威を打ち砕く答えを受けますように。いまは毎日、サタンが最も恐れて宗教が最も嫌いなイエス・キリストの御名を語り、あかしして、告白するようにさせてください。それで、その御名を持って、伝道者の生活を体験することができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(4) 伝道企画チーム(7月7日)→ 地域(区域)教材27課: 神様の共同体(ヨシュア3:7)

▲神様の共同体は教会のことを言い、教会に最も重要なのはワンネス(Oneness、使徒1:14)だ。それで、みなさんに先にくだった祝福がある。

- ①本当の祝福(ただ使徒1:1、使徒1:3、使徒1:8、使徒1:14、使徒2:1、使徒2:9-11、使徒2:41)、現場の祝福(使徒8:4-8、使徒8:26-40、使徒9:1-43、使徒10:1-45、使徒11:19、使徒13:1-4)、隠れた祝福(7つの災い時代回復、伝道経済、宣教経済を見つけて味わうこと)を備えておかれた。みなさんがこの祝福の証人にならなければならない。
- ②神様の共同体は父なる神様、御子なる神様、聖霊の神様中心にならなければならない。
- ③結論 みなさんは、永遠な祝福を受けた人々だ(ローマ16章-裏面契約/7つのニックネーム、3つの企業/宣教-文化-福祉企業、レムナント/次世代の土台)

(5) 産業宣教(7月13日)→ 伝道者の生活体験(27): IT専門家の集い(コロサイ3:1-4)

▲何でも流れをよく見てこそ方向と答えを見つけれられる。今、世の中の多くの流れが真理と関係なく、文化、経済を掌握してしまった。だから霊的問題がどんどん生じるのだ。

- ①このとき神様が備えておかれた隠された経済を探さなければならない(伝道、宣教、未来、レムナント、文化経済)
- ②私たちが世界福音化できる流れに乗ろうとするなら、どれだけ深さ(内容)、高さ(水準)、広さ(システム)を持っているかだ。
- ③そして、必ず探し出さなければならないことが上からくる専門性だ(コロサイ3:1-4、ローマ16:25、黙示8:3-5)私が神様から、上からくることを見つけて味わう幸せ、力、答えがなければならない。
- ④結論-これから、個人、企業、国家がこの流れを持って戦争が起きる。このとき、本当に上から与えられる力を得なければならない。

(6) 伝道学(7月13日)→ 初代教会の力(使徒1:8)

- ①伝道学-初代教会の力(使徒1:8)
- ②重職大学院-重職者の力
- ③地域伝道専門キャンプ-キャンプの力

(7) 核心訓練(7月13日)→ 伝道者の生活体験(27): 伝道者にくださる神様の背景(使徒8:26-40)

▲信仰生活をして混乱しているとき、勘違いせずに、私にある背景が何かをよく見なければならぬ。それで、開始はマタイ16:13-20、使徒1:1-14、使徒2:1-47で、方法は神様があちこちに隠しておいた弟子を探して(時刻表、道しるべ、目標)、生活は結果(使徒1:8、マタイ24:14)を知って結論を出しなさい(ローマ16:25-27)。これを常に握りなさい。このとき3つのことが見える。

- ①使徒8:26、主の使いがピリポに
- ②使徒8:29、聖霊がピリポに
- ③使徒8:38-39、初めての出会い、最後の出会い、永遠な出会いの祝福。神様の絶対的主権を信じなさい。
- ④結論-私は神様の子ども、キリストはすべての問題解決者、イエスがキリスト!

(8) 地域(区域)教材(7月13日)→ 教会中心の共同体(エペソ1:20-23)